

## 三田市民病院と済生会兵庫県病院の再編統合による 北神・三田地域の急性期医療の充実について

令和4年3月25日に神戸市長及び三田市長に提出された北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会の報告書を踏まえ、神戸市・三田市・済生会兵庫県病院の三者で協議を行った結果、三田市民病院と済生会兵庫県病院が再編統合して新病院を整備することにより、北神・三田地域の急性期医療の充実を目指すこととしました。

### 1. 三田・北神地域の急性期医療確保方策に関する共同記者会見

- (1) 日時 6月2日(木) 14時00分～15時00分
- (2) 場所 神戸三田ホテル 大会議室「花」
- (3) 出席者 神戸市長 久元 喜造  
三田市長 森 哲男  
三田市民病院病院長 荒川 創一  
済生会兵庫県病院長 左右田 裕生

### 2. 三者の役割分担(整備・運営主体)

- (1) 三田市 : 再編統合病院の設置者
- (2) 済生会兵庫県病院 : 再編統合病院の運営者(三田市から社会福祉法人恩賜財団済生会支部兵庫県済生会に指定管理を予定)
- (3) 神戸市 : 北神地域の急性期医療を確保するための財政支援

### 3. 病床規模

400床～450床

### 4. 整備場所

三田市民病院と済生会兵庫県病院の中間地点(神戸市域)付近

## 5. 整備費、運営費の負担

### (1) 整備費

#### ①三田市

整備費の2/3を負担します。ただし、再編・ネットワーク化に関する病院事業債（特別分）の措置により、整備費全体の約40%について普通交付税措置予定です。

#### ②社会福祉法人恩賜財団済生会支部兵庫県済生会

再編統合新病院の整備費の1/3を負担します。

#### ③神戸市

再編統合新病院の用地を確保します。また、三田市の実質負担額のうち、救急医療及び周産期医療に係る病床分を対象に、両病院の入院患者総数に占める神戸市民の入院患者の割合を支援します。

### (2) 運営費

社会福祉法人恩賜財団済生会支部兵庫県済生会が負担します。ただし、三田市は、救急医療や周産期医療などの政策医療等について、社会福祉法人恩賜財団済生会支部兵庫県済生会に対する指定管理料として負担します。

神戸市は、救急医療及び周産期医療に係る収支不足額相当額を対象に、前年の入院患者数に占める神戸市民の入院患者の割合を社会福祉法人恩賜財団済生会支部兵庫県済生会に対して支援します。

## 6. 今後のスケジュール（予定）

令和4年度～6年度	統合病院用地調査・用地確保、基本計画策定
令和7年度～	設計・工事
令和10年度	新病院開院

## 三田市民病院と済生会兵庫県病院の再編統合による 三田・北神地域の急性期医療の充実について

令和4年3月25日に三田市長及び神戸市長に提出された北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会から提出のあった報告書を踏まえ、三田市・神戸市・済生会兵庫県病院の三者で協議を行った結果、三田市民病院と済生会兵庫県病院が再編統合して新病院を整備することにより、三田・北神地域の急性期医療の充実を目指すこととしました。

### 1. 三者の役割分担

#### (1) 三田市

再編統合新病院の設置者

#### (2) 済生会兵庫県病院

再編統合新病院の運営者

(三田市から社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>済生会支部兵庫県済生会への指定管理を予定)

#### (3) 神戸市

北神地域の急性期医療を確保するための財政支援

### 2. 再編統合新病院の病床規模

400～450床

### 3. 再編統合新病院の整備場所

三田市民病院と済生会兵庫県病院の中間地点（神戸市域）付近

### 4. 再編統合新病院の整備費・運営費の負担

#### (1) 整備費

##### ① 三田市

再編統合新病院の整備費の2/3を負担します。ただし、再編・ネットワーク化に関する病院事業債（特別分）の措置により、整備費全体の約40%について普通交付税措置があります。

##### ② 社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>済生会支部兵庫県済生会

再編統合新病院の整備費の1/3を負担します。

##### ③ 神戸市

再編統合新病院の用地を確保します。また、三田市の実質負担額のうち、救急医療及び周産期医療に係る病床分を対象に、両病院の入院患者総数に占める神戸市民の入院患者の割合を支援します。

## (2) 運営費

社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>済生会支部兵庫県済生会が負担します。ただし、三田市は、救急医療や周産期医療などの政策医療等について、社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>済生会支部兵庫県済生会に対する指定管理料として負担します。

神戸市は、救急医療及び周産期医療に係る収支不足額相当額を対象に、前年の入院患者数に占める神戸市民の入院患者の割合を社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>済生会支部兵庫県済生会に対して支援します。

## 5. 今後のスケジュール（予定）

令和4～6年度	用地調査・用地確保、基本構想・基本計画策定
令和7年度～	設計・工事
令和10年度	再編統合新病院開院

# 三田・北神地域の 急性期医療確保方策

～三田・北神地域の急性期医療の充実を目指して～

令和4年6月2日

## 三田市民病院・済生会兵庫県病院の概要

名称	三田市民病院
病床数	300床(うちHCU7床)
診療科目	19診療科
基本理念	良質な高度医療で、地域に安心をもたらします



名称	社会福祉法人恩賜財団済生会兵庫県病院
病床数	268床(うちHCU8床、NICU9床、地域包括ケア病棟46床)
診療科目	21診療科
基本理念	信頼・安心の医療の提供



# 北神・三田地域の急性期医療の確保に関する 検討委員会

済生会兵庫県病院と三田市民病院との再編統合も視野に入れ、当該地域の急性期医療を将来にわたって維持・充実させるための方策を検討

第1回	令和3年6月	両病院の現状と課題
第2回	令和3年8月	北神・三田地域の現状と課題
第3回	令和3年10月	北神・三田地域に必要な医療機能
第4回	令和4年1月	急性期医療確保方策
第5回	令和4年3月	検討委員会報告書案

委員名簿

味木 和喜子	兵庫県健康福祉部健康局長
足立 泰美	甲南大学経済学部教授
荒川 創一	三田市民病院長
◎伊多波 良雄	同志社大学経済学部教授
入江 正一郎	神戸市北区医師会長
大江 与喜子	兵庫県民間病院協会理事
岡田 孝久	神戸市北区連合自治協議会副会長
木村 忠史	三田市医師会長
西 昂	兵庫県民間病院協会会長
古田 茂充	三田市区・自治会連合会長
眞庭 謙昌	神戸大学医学部附属病院長
山本 隆久	済生会兵庫県病院長

◎は座長（50音順・敬称略）

## 検討委員会からの報告書（3月25日提出）

北神・三田地域において、必要な急性期医療を将来にわたって提供していくためには、急性期医療確保方策として、**「再編統合」が最も望ましい。**

その際には、現在の利用者にとって交通アクセスの利便性に変化が生じるため、**両病院の中間地点が望ましい。**

## 三者の役割分担

 <b>三田市</b>	再編統合新病院の <b>設置者</b>
 <b>済生会</b>	再編統合新病院の <b>運営者</b> <small>三田市から社会福祉法人恩賜財団済生会支部 兵庫県済生会への指定管理</small>
 <b>神戸市</b>	北神地域の急性期医療を確保するための <b>財政支援</b>

## 再編統合新病院の病床規模

400~450床

三田市民病院と済生会兵庫県病院が、現在の医療機能を維持した場合に対応すべき推計入院患者数に新三田市民病院における医療機能向上に伴う患者数の増加や医療技術の進歩に伴う入院日数短期化の影響等を加味し、**400~450床**必要であると考えます。

2病院の推計1日平均入院患者数（うち急性期）の推移予想

※うち）急性期とは、DPC請求の対象病床に入院する患者

図1：推計1日平均入院患者数（うち急性期）の将来推計






※当スライドの1日入院患者数には、労災保険、自賠責保険、自費による入院患者は含まない

【出所】第3回北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会資料

## 再編統合新病院の整備場所



## 再編統合新病院の整備費・運営費の負担

		整備費	運営費
	三田市	2/3負担 普通交付税措置(約40%)	政策医療等について、 指定管理料として負担
	済生会	1/3負担	負担
	神戸市	支援 <small>三田市負担分のうち、救急医療及び周産期医療にかかる病床分の神戸市民分を支援</small>	支援 <small>救急医療及び周産期医療にかかる収支不足額相当額の神戸市民分を支援</small>

※神戸市が再編統合新病院の用地を確保



## 今後のスケジュール（予定）

令和4～6年度	用地調査・用地確保、基本構想・基本計画策定
令和7年度～	設計・工事
令和10年度中	再編統合新病院 開院

## 再編統合新病院の設置者として

1 三田・北神地域の救急医療（急性期医療）を充実

2 三田・北神地域の小児・周産期医療を充実

3 三田・北神地域の災害時医療を充実

4 三田・北神地域の新興感染症への対応を強化